

ありがとう、そして、熊本は負けんばい！

熊本県 江藤 武

私の故郷で、今も住んでいる大好きな熊本は、甚大な災害を経験しました。2016年4月の熊本地震、2020年7月の人吉球磨豪雨災害です。2つの災害で大切な多くの命が奪われました。

熊本地震では、当時の勤務地だった人吉市で前震を、実家がある熊本市で本震を経験しました。日を追う毎に明らかになる被害状況に涙し、現実に打ちひしがれた日々でした。そんな時、全国から温かい支援を頂き、感謝しています。今では、元の魅力溢れる熊本を取り戻しつつあります。

人吉球磨豪雨災害は、第2の故郷と言える人吉の災害でした。変わり果てた街の姿に、悲しみと悔しさがこみ上げてきました。人吉球磨豪雨災害からの復興はまだまだ始まったばかりですが、全国の多くの方からの応援と支援に支えられながら、一步ずつですが前に進んでいます。

自然災害は人間の想像を簡単に超える力を持っています。2つの大きな災害を経験した熊本だからこそ、出来ることがあります。経験を活かし伝えていくことです。それが恩返しであり使命だと思っています。感謝の気持ちと、忘れないで欲しいという願いを抱えて、神戸の街を走ります。

ありがとう、そして、熊本は負けんばい！



ランナーエピソード つなぐ～神戸を走る私から被災地へ～



KOBE MARATHON
2022.11.20 SUN